

学校外



“相対パス”と“絶対パス”的はなし

**相対パス** = 現在地から指定。

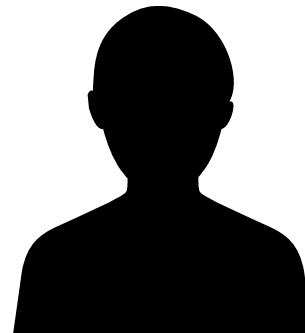
現在地からの関係性を維持した情報

**絶対パス** = 住所を指定。

どこから見ても同じ情報

330

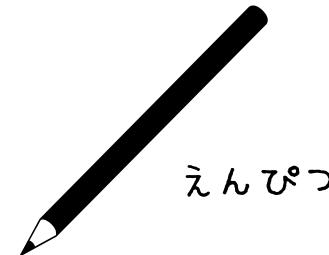
徳久研究室



私



→  
カバンの中の



えんぴつ

徳久研究室にいる私とカバンの中のえんぴつ

えんぴつの場所を説明するには…

330

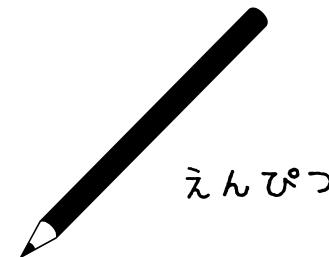
徳久研究室



私



→  
カバンの中の



えんぴつ

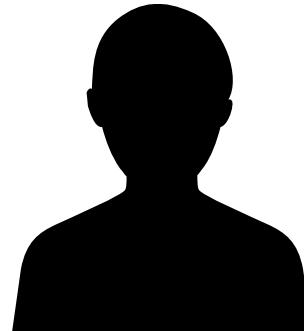
相対パス = 現在地から指定。

カバン / えんぴつ

(私と同じ場所にいる) カバンの中のえんぴつ

330

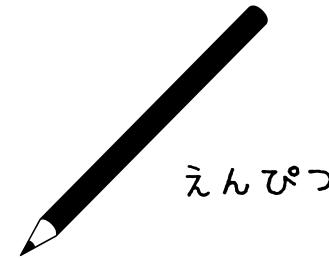
徳久研究室



私



→  
カバンの中の



えんぴつ

絶対パス = 住所を指定。

日本 / 新潟県 / 長岡市 / 千秋4丁目 / 197番地 /  
長岡造形大学 / 徳久研究室 / カバン / えんぴつ

**相対パス** = 現在地から指定。

現在地からの関係性を維持した情報

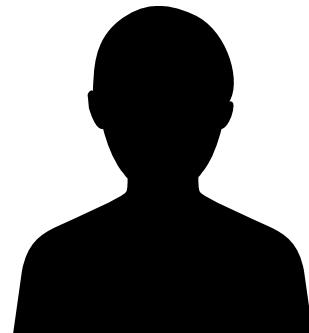
**絶対パス** = 住所を指定。

どこから見ても同じ情報

このカバンをもって

「21-21」に出かけた場合…

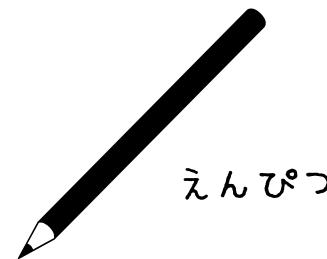
21-21



私



→  
カバンの中の



えんぴつ

場所が変わっても

「私」と「カバンの中のえんぴつ」の関係は変りません。

研究室にいる場合

※相対パス

カバン / えんぴつ

※絶対パス

日本 / 新潟県 / 長岡市 / 千秋4丁目 / 197番地 /  
長岡造形大学 / 徳久研究室 / カバン / えんぴつ

21-21にいる場合

※相対パス

カバン / えんぴつ

※絶対パス

日本 / 東京都 / 港区 / 赤坂9丁目 / 7番地 / 6 /  
東京ミッドタウン・ガーデン / 21-21 / カバン / えんぴつ

**相対パスは、**

お互いの関係を維持していれば

場所が変わってもパス指定はかありません。

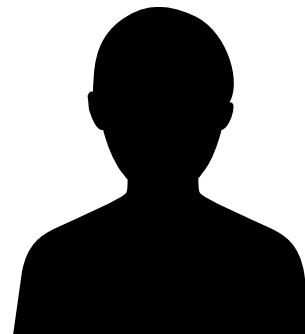
**絶対パスは、**

場所があれば、パス指定がかあります。

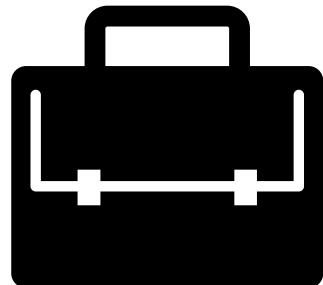
「えんぴつ」を「ふでばこ」に入れてから  
「カバン」に入れようにしたら…

330

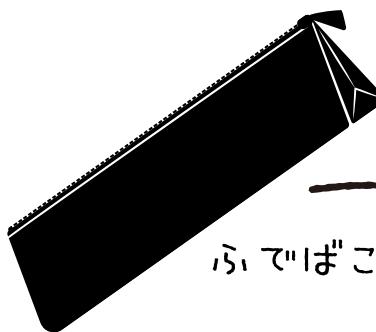
徳久研究室



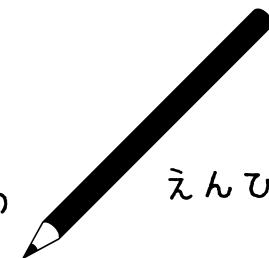
私



カバンの中の



ふでばこの中の



えんぴつ

「私」と「えんぴつ」の関係がわかりました。

かばんに直にえんぴつを入れてる場合

### ※相対パス

カバン / えんぴつ

### ※絶対パス

日本 / 新潟県 / 鞍岡市 / 千秋4丁目 / 197番地 /  
鞍岡造形大学 / 徳久研究室 / カバン / えんぴつ

ふでばこの中にえんぴつを入れている場合

### ※相対パス

カバン / ふでばこ / えんぴつ

### ※絶対パス

日本 / 新潟県 / 鞍岡市 / 千秋4丁目 / 197番地 /  
鞍岡造形大学 / 徳久研究室 / カバン / ふでばこ / えんぴつ

**相対パスも絶対パスも、**

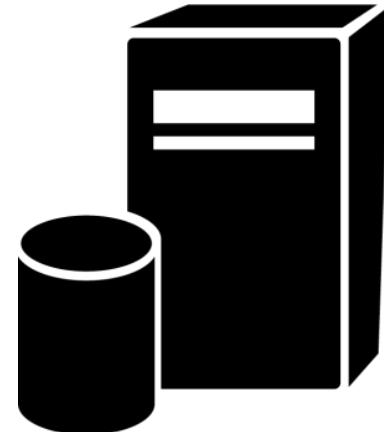
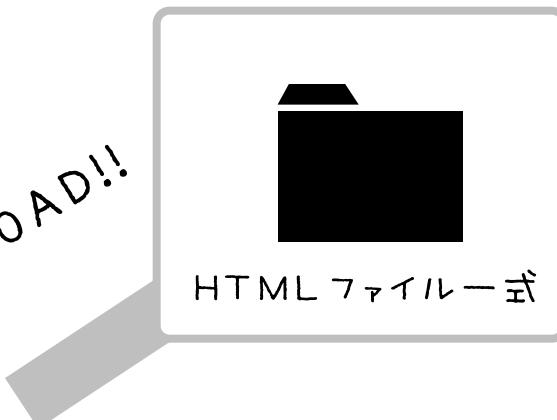
**ファイルの階層やフォルダ名を書き換えると  
パスの指定が"かあります。**

※ ファイル名を変えてもパスの指定が"かあります。

自分のコンピューターでは  
表示されても  
絶対パスで指定していると



UPLOAD!!



サーバーにアップロードして  
ファイルの場所があると  
認識できなくなります

自分のコンピューター

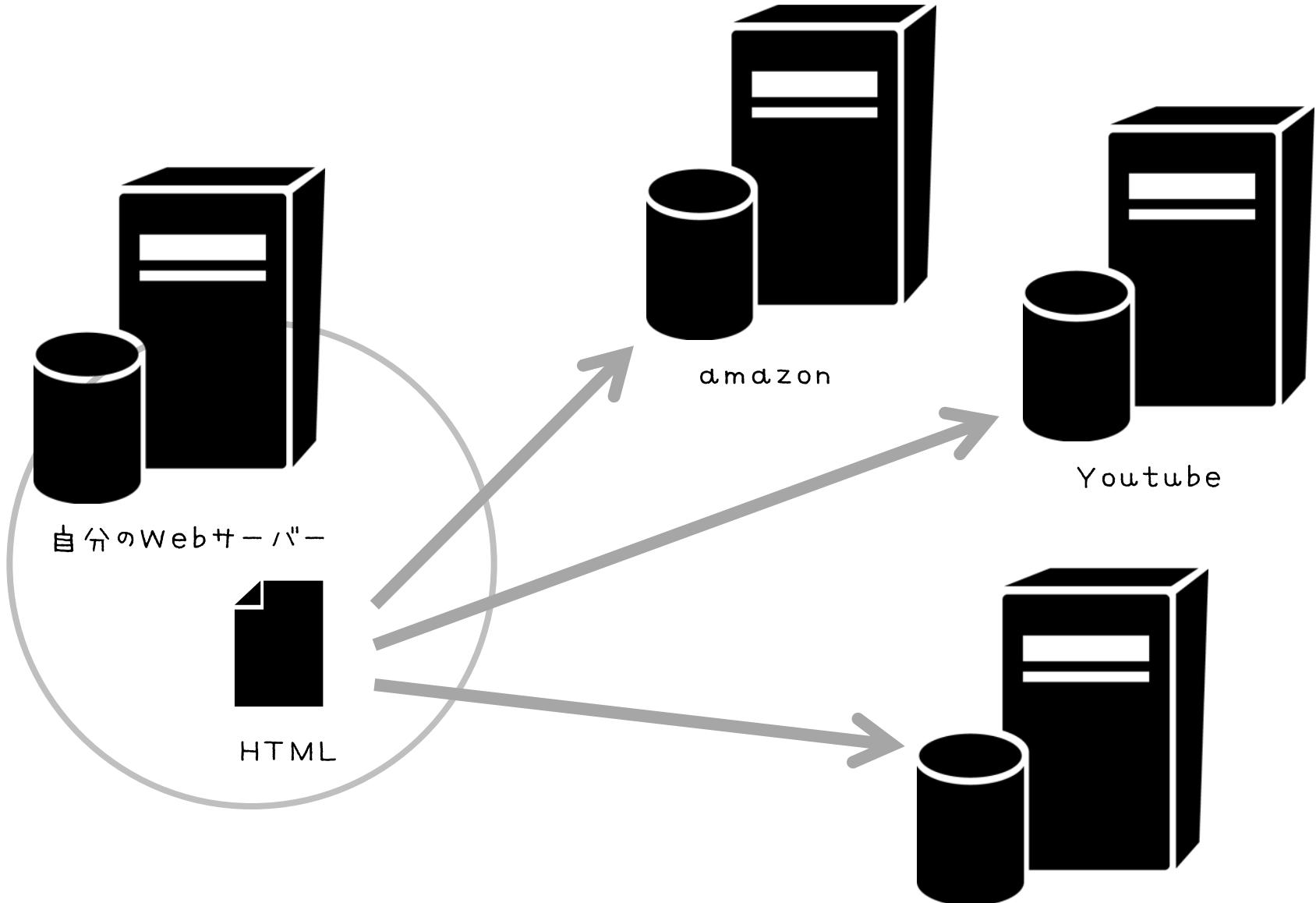
**相対パスは、**

**同じサーバー内のデータを指定する場合有効。**

**絶対パスは、**

**他のサーバーのデータを指定する場合は絶対に絶対パス。**

**だから、**



この場合は絶対パスで指定します。

Google

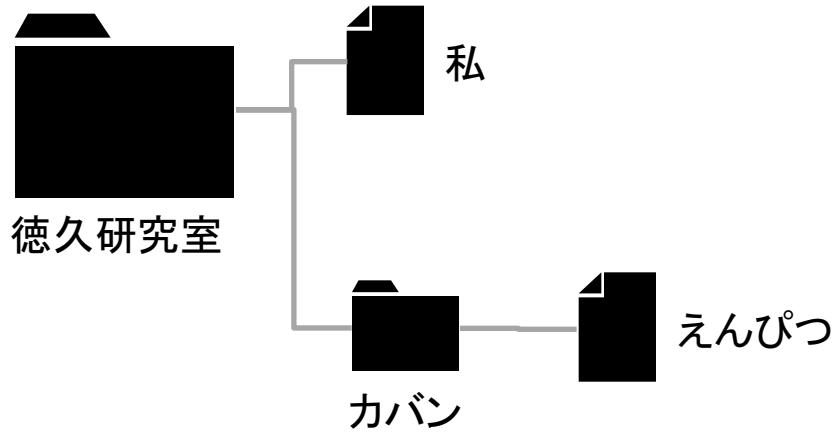
あがったかな？



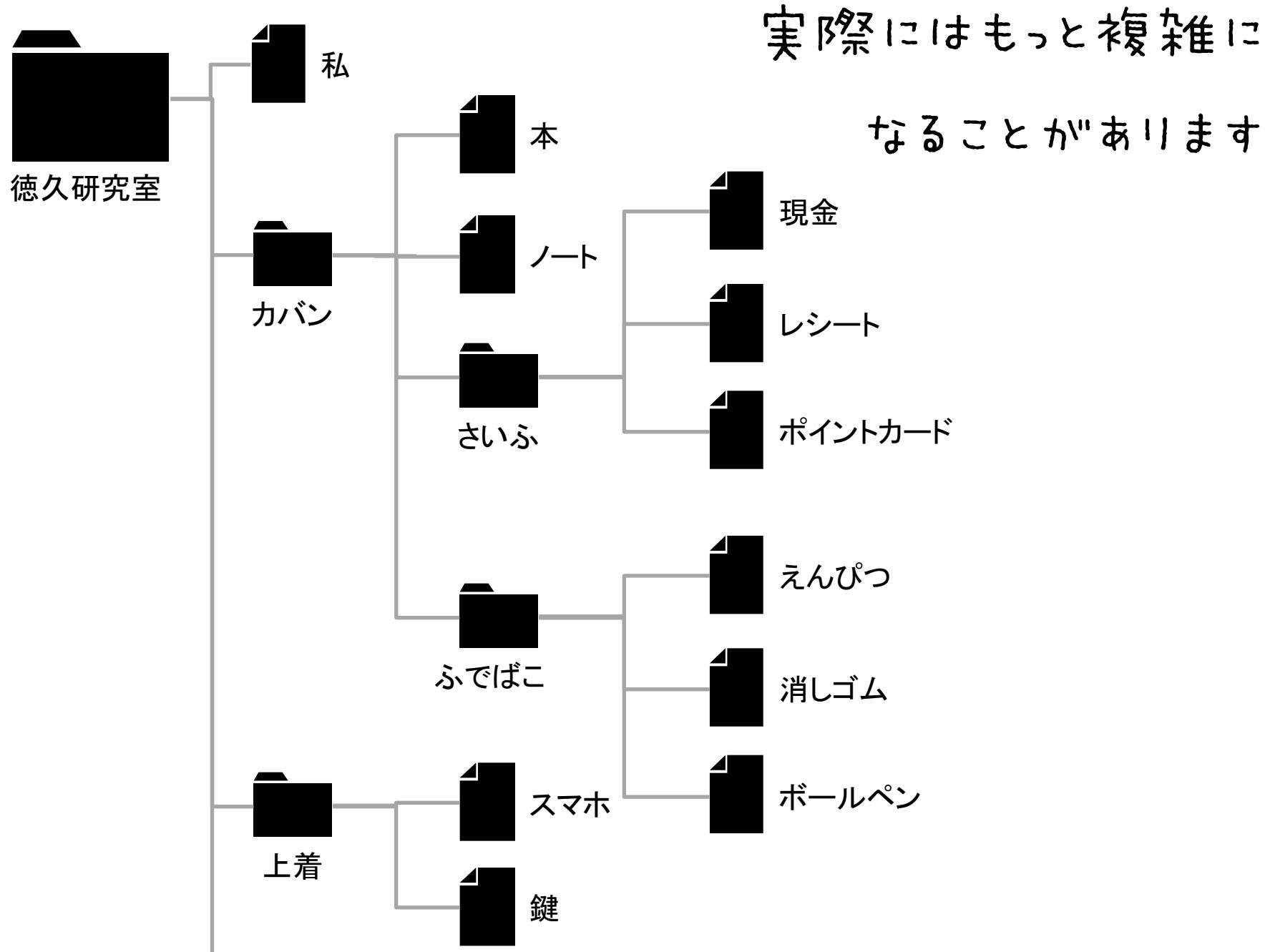
ファイル指定のしかた（パスの書き方）

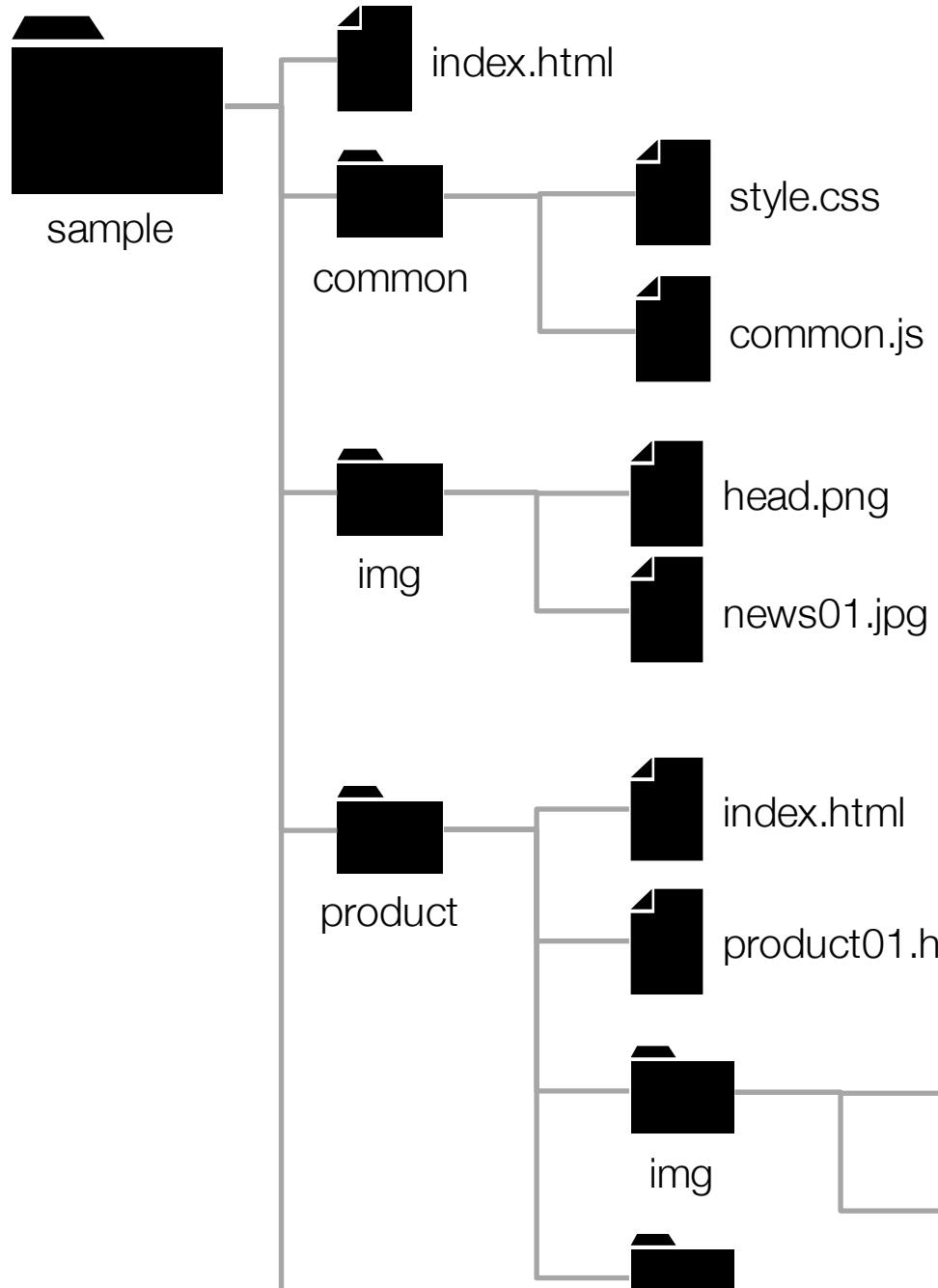
「パス指定」「パスを通す」

とかもいいます



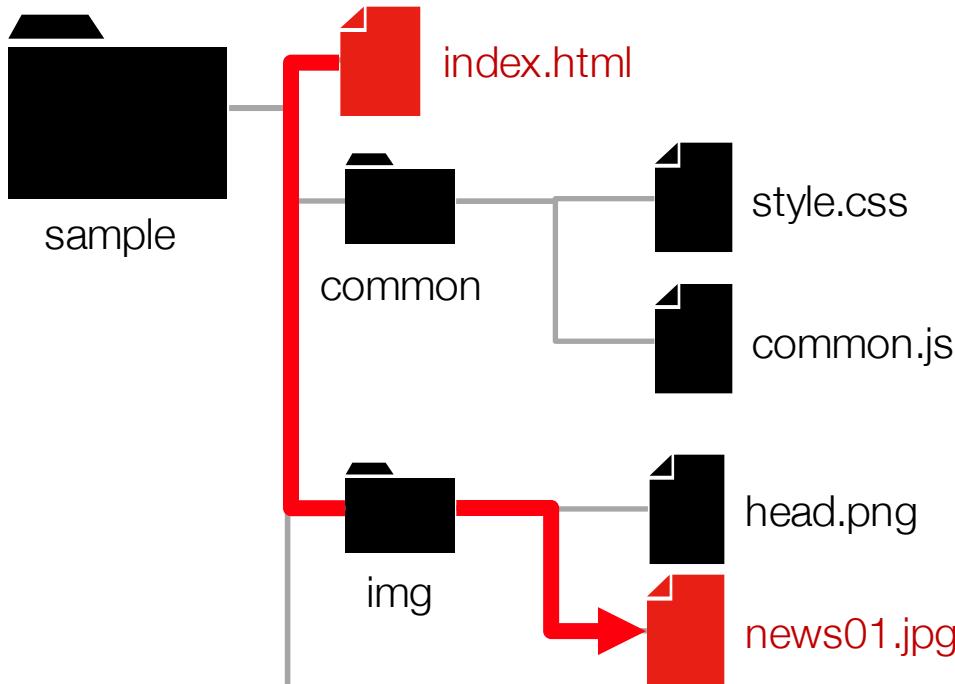
さっきの例ではこんな感じですね



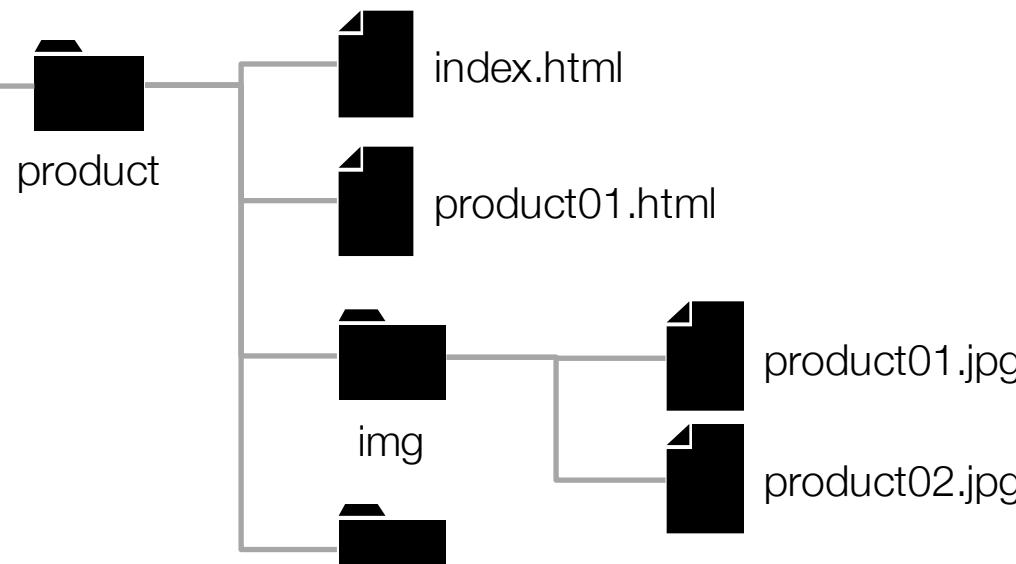


このようなサイトか"

あったとしてください



「index.html」から  
「img」フォルダ内の  
「news01.jpg」への  
相対パスは  
**img/news01.jpg**  
と、書きます。



ファイルの階層（フォルダ）を「/（スラッシュ）」で区切ります。

※スラッシュシンタックスといいます。

なので

img/news01.jpg

この階層にある

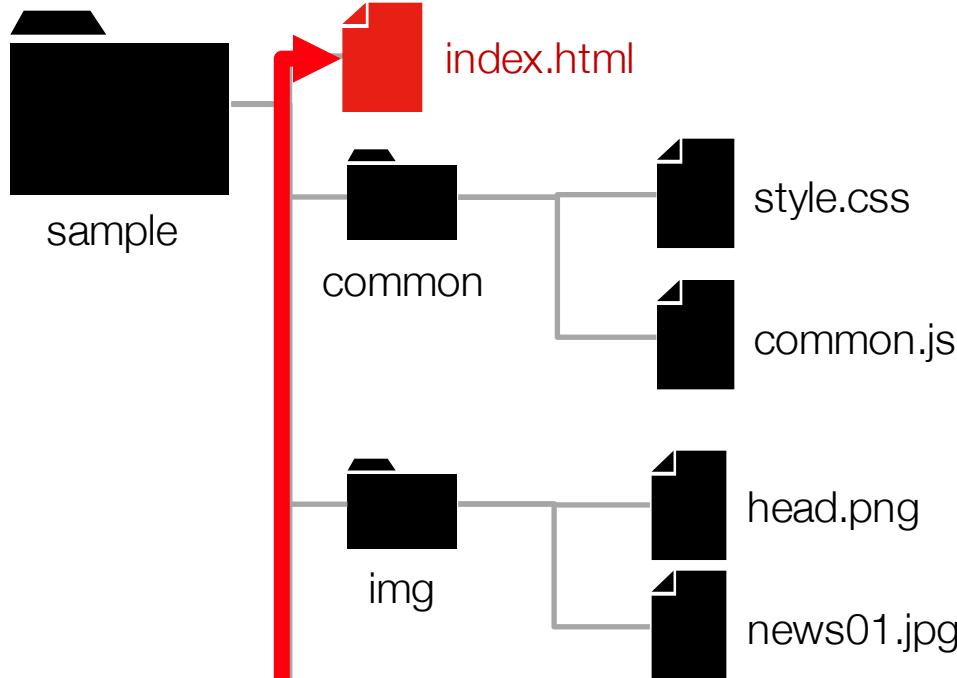
imgという名前のフォルダ

（拡張子がないからフォルダ）

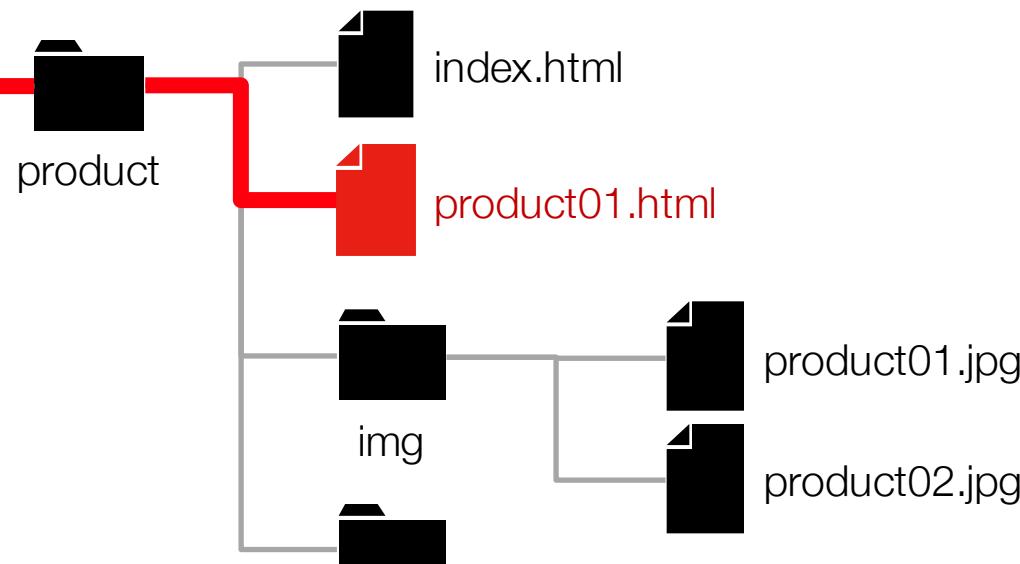
の中の

この階層にある

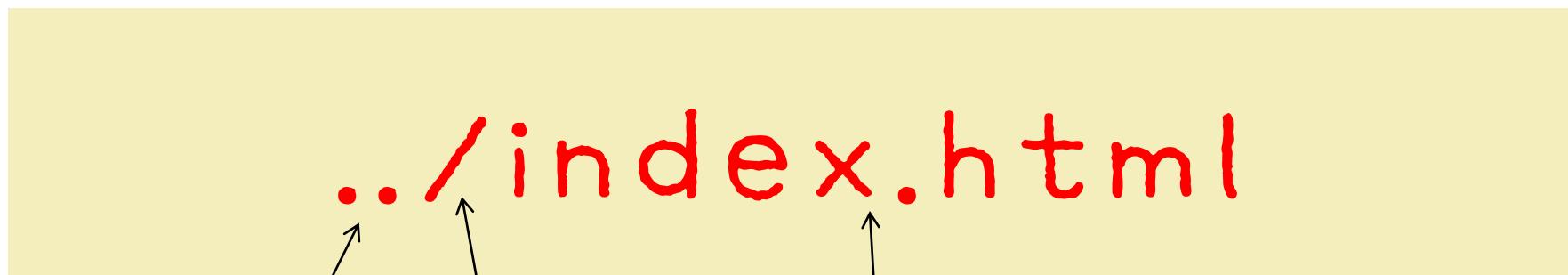
news01.jpgという名前のファイル



「product01.html」から  
1階層上の  
「index.html」への  
相対パスは  
..  
/index.html  
と、書きます。



階層を上のファイルを指定する場合は「.. /」と指定します。



一つ上の階層

の中の

この階層にある

index.htmlという名前のファイル

さらに上のファイルを指定する場合は「.. / .. / index.html」  
というように、「.. /」を繰り返して指定します。

くれぐれも、ファイル名とフォルダ名は

「半角英数」のみを使ってください。

全角文字とか記号とかスペースとかダメ！ぜったい！

質問ありますか？



# 今回の課題の提出方法

<http://2019.nid-web.com/>

上記webサーバーの“kadaii”ディレクトリ以下に  
自分の学籍番号のディレクトリを作成し  
データをアップロードしてください。

※2019年11月21日9:00締め切り。(以降FTPアクセスできなくなります)

※他人のデータを削除しないようにしてください。

※ファイル名、ディレクトリ名は半角英数のみを使ってください。

※他人のディレクトリにアップロードしないでください。

※自分のデータはしっかりバックアップしておいてください。

※不要なデータはアップロードしないでください。

※トップページは“index.html”にしてください。

※webサーバーの同時アクセスは20人までです。

## 手順

- ① 提出データを整理 (AI、PSDとか不要なデータを削除)
- ② 学籍番号のフォルダにまとめる (トップページはindex.htmlであること)
- ③ webサーバーにFTP接続
- ④ “kadai1” ディレクトリ内に移動
- ⑤ 学籍番号のフォルダごとアップロード
- ⑥ <http://2019.nid-web.com/kadai1/000000/>  
にアクセスして表示されればOK！  
ここは学籍番号

質問ありますか？



ちょっと練習しよう。

## 手順

- ① 学籍番号のフォルダを作成
- ② そこに、テキトーな画像と  
それを表示させた“index.html”を作成し保存。
- ③ webサーバーにFTP接続
- ④ “20191107”ディレクトリ内に移動
- ⑤ 学籍番号のフォルダごとアップロード
- ⑥ <http://2019.nid-web.com/20191107/000000/>  
にアクセスして表示されればOK!

ここは学籍番号

おしまし、

